

令和7年度補正予算
令和7年9月1日提出

令和7年度

松本市水道事業会計補正予算

(第2号)

第 1 5 号

令和 7 年度松本市水道事業会計補正予算（第 2 号）

（総則）

第 1 条 令和 7 年度松本市水道事業会計の補正予算（第 2 号）は、次に定めるところによる。

（収益的支出の補正）

第 2 条 令和 7 年度松本市水道事業会計予算（以下「予算」という。）第 3 条に定めた収益的支出の予定額を次のとおり補正する。

支 出

（ 科 目 ）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
第 1 款 水道事業費用	5,433,670 千円	3,130 千円	5,436,800 千円
第 1 項 営業費用	5,314,200 千円	3,130 千円	5,317,330 千円

（資本的収入の補正）

第 3 条 予算第 4 条本文括弧書中「不足する額 1,663,010 千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 171,100 千円、過年度分損益勘定留保資金 265,770 千円及び当年度分損益勘定留保資金 1,226,140 千円で補てんする。」を「不足する額 1,645,910 千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 171,100 千円、過年度分損益勘定留保資金 265,770 千円及び当年度分損益勘定留保資金 1,209,040 千円で補てんする。」に改め、資本的収入の予定額を次のとおり補正する。

収 入

（ 科 目 ）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
第 1 款 資本的収入	1,235,070 千円	17,100 千円	1,252,170 千円
第 1 項 企業債	887,900 千円	17,100 千円	905,000 千円

（債務負担行為の補正）

第 4 条 予算第 5 条に定めた債務負担行為を次のとおり補正する。

（追 加）

事 項	期 間	限 度 額
水道施設遠方監視 制御回線専用料	令和 7 年度～令和 1 1 年度	千円 55,200
水道施設遠方監視 制御回線光化工事	令和 7 年度～令和 1 0 年度	416,070

水道管埋設敷地 借上料（小屋北他）	令和7年度～施設の存続する限り	年額 120
水道管埋設敷地 借上料（芳野）	令和7年度～施設の存続する限り	年額 50
水道管埋設敷地 借上料（市場）	令和7年度～施設の存続する限り	年額 20

（変更）

事 項	補 正 前		補 正 後	
	期 間	限 度 額	期 間	限 度 額
水運用監視制御及び 施設維持管理委託	令和7年度	千円 1,021,350	令和7年度	千円 365,060
	令和10年度		令和8年度	

（企業債の補正）

第5条 予算第6条に定めた起債の限度額を次のとおり補正する。

（起債の目的）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
水道事業	887,900 千円	17,100 千円	905,000 千円

令和7年9月1日提出

松本市長 臥 雲 義 尚

水道事業会計

令和7年度松本市水道事業会計
補正予算（第2号）実施計画

（収益的支出）

支 出

（単位：千円）

款 項 目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計
1 水 道 事 業 費 用	5,433,670	3,130	5,436,800
1 営 業 費 用	5,314,200	3,130	5,317,330
8 総 係 費	249,770	3,130	252,900

(資本的収入)

収 入

(単位:千円)

款 項 目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計
1 資 本 的 収 入	1,235,070	17,100	1,252,170
1 企 業 債	887,900	17,100	905,000
1 建 設 企 業 債	887,900	17,100	905,000

(説明) 収入不足額1,645,910千円は、予算第4条に定めたとおり当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額171,100千円、過年度分損益勘定留保資金265,770千円及び当年度分損益勘定留保資金1,209,040千円で補てんする。

令和7年度松本市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位:千円)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益又は純損失 (△)	△ 260,480
	減価償却費	1,996,970
	固定資産除却費	25,350
	退職給付引当金の増減額 (△は減少)	42,480
	賞与引当金の増減額 (△は減少)	0
	法定福利費引当金の増減額 (△は減少)	0
	貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△ 270
	長期前受金戻入額	△ 496,650
	受取利息及び受取配当金	△ 3,290
	支払利息	92,670
	有形固定資産売却損益 (△は益)	0
	未収金の増減額 (△は増加)	△ 34,720
	未払金の増減額 (△は減少)	△ 46,740
	たな卸資産の増減額 (△は増加)	50
	小計	1,315,370
	利息及び配当金の受取額	3,290
	利息の支払額	△ 92,670
	業務活動によるキャッシュ・フロー	1,225,990
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	投資有価証券の取得による支出	0
	投資有価証券の売却による収入	0
	有形固定資産の取得による支出	△ 2,041,720
	有形固定資産の売却による収入	0
	工事負担金による収入	190,710
	国県費補助金による収入	0
	分担金による収入	6,280
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,844,730
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	905,000
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 665,550
	他会計からの出資による収入	130,480
	財務活動によるキャッシュ・フロー	369,930
	資金増減額 (△は減少)	△ 248,810
	資金期首残高	3,788,930
	資金期末残高	3,540,120

債務負担行為に関する調書

(単位:千円)

事 項	限度額	前年度末までの支払義務発生(見込)額		当該年度以降の支払義務発生予定額		左 の 財 源 内 訳				
		期間	金 額	期間	金 額	国 支 出 金	県 債	企業債	その他	一財 般 源
◎ 水道施設 遠方監視制御 回線専用料	55,200			7 5 11	55,200					55,200
◎ 水道施設 遠方監視制御 回線光化工事	416,070			7 5 10	416,070					416,070
◎ 水道管理設 敷地借上料 (小屋北他)	年額 120			7 5 <small>施設の存 続する限 り</small>	限度額に 同じ					限度額に 同じ
◎ 水道管理設 敷地借上料 (芳野)	年額 50			7 5 <small>施設の存 続する限 り</small>	限度額に 同じ					限度額に 同じ
◎ 水道管理設 敷地借上料 (市場)	年額 20			7 5 <small>施設の存 続する限 り</small>	限度額に 同じ					限度額に 同じ
水運用監視制御 及び施設維持 管理委託	(1,021,350) 365,060			7 5 (10) 8	(1,021,350) 365,060					(1,021,350) 365,060

(注) 上段 () 書きは、補正前の債務負担行為

◎ 7年度新規債務負担行為

令和7年度松本市水道事業予定損益計算書
(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位:千円)

1	営業収益			
	(1) 給水収益	4,061,690		
	(2) 受託工事収益	21,330		
	(3) 分担金及び負担金	288,280		
	(4) その他営業収益	5,180	4,376,480	
2	営業費用			
	(1) 原水及び浄水費	147,050		
	(2) 送水費	1,489,070		
	(3) 配水費	248,780		
	(4) 漏水防止費	466,240		
	(5) 量水器費	124,290		
	(6) 受託工事費	16,730		
	(7) 業務費	312,720		
	(8) 総係費	242,880		
	(9) 減価償却費	1,987,490		
	(10) 資産減耗費	25,450	5,060,700	
	営業損失			684,220
3	附帯事業収益			
	(1) 売電事業収益	19,740	19,740	
4	附帯事業費用			
	(1) 売電事業費用	10,970	10,970	8,770
	※ 減価償却費9,480千円を含む			
5	営業外収益			
	(1) 受取利息及び配当金	3,290		
	(2) 他会計補助金	14,700		
	(3) 長期前受金戻入	496,650		
	(4) その他雑収益	810	515,450	
6	営業外費用			
	(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	92,670		
	(2) 雑支出	5,380	98,050	417,400
	経常損失			258,050
7	特別利益			
	(1) 過年度損益修正益	10		
	(2) その他特別利益	210	220	
8	特別損失			
	(1) 過年度損益修正損	2,650	2,650	△ 2,430
	当年度純損失			260,480
	前年度繰越利益剰余金			283,800
	その他未処分利益剰余金変動額			0
	当年度未処分利益剰余金			23,320

令和7年度松本市水道事業予定貸借対照表

(令和8年3月31日)

資産の部

1	固定資産			
(1)	有形固定資産	90,903,950		
	減価償却累計額	<u>△ 55,390,840</u>	35,513,110	
(2)	投資その他の資産		<u>312,580</u>	
	固定資産合計			35,825,690
2	流動資産			
(1)	現金・預金		3,540,120	
(2)	未収金		596,620	
	貸倒引当金	<u>△ 6,790</u>	589,830	
(3)	貯蔵品		19,790	
(4)	前払金		89,430	
(5)	小口資金		<u>200</u>	
	流動資産合計			4,239,370
	資産合計			<u><u>40,065,060</u></u>

(単位:千円)

負債の部

3	固定負債			
(1)	企業債			
イ	建設改良費等の財源に 充てるための企業債	9,014,830		
	企業債合計		9,014,830	
(2)	引当金			
イ	退職給付引当金	473,030		
	引当金合計		473,030	
	固定負債合計			9,487,860
4	流動負債			
(1)	企業債			
イ	建設改良費等の財源に 充てるための企業債	605,310		
	企業債合計		605,310	
(2)	未払金		201,090	
(3)	引当金			
イ	賞与引当金	37,330		
ロ	法定福利費引当金	7,260		
	引当金合計		44,590	
(4)	預り金		2,350	
	流動負債合計			853,340
5	繰延収益			
(1)	長期前受金		14,864,580	
(2)	収益化累計額		△ 6,762,690	
	繰延収益合計			8,101,890
	負債合計			<u>18,443,090</u>

資本の部

6	資本金			18,081,910
7	剰余金			
(1)	資本剰余金			
イ	受贈資産及び寄附金	16,880		
ロ	工事負担金	514,830		
ハ	国県費補助金	1,430		
ニ	他会計補助金	23,220		
ホ	その他資本剰余金	10,260		
	資本剰余金合計		566,620	

(2)	利益剰余金			
	イ 減債積立金		349,590	
	ロ 利益積立金		513,000	
	ハ 建設改良積立金		2,087,530	
	ニ 当年度未処分利益剰余金			
	繰越利益剰余金年度末残高	283,800		
	当年度純損失	260,480	<u>23,320</u>	
	利益剰余金合計			<u>2,973,440</u>
	剰余金合計			<u>3,540,060</u>
	資本合計			<u>21,621,970</u>
	負債資本合計			<u>40,065,060</u>

注記

I 重要な会計方針

1 資産の評価基準及び評価方法

(1) たな卸資産（貯蔵品） 先入先出法

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

ア 減価償却の方法 定額法（ただし、量水器については取替法による。）

イ 主な耐用年数

(ア) 建物 9～50年

(イ) 構築物 10～60年

(ウ) 機械及び装置 6～20年

(エ) 車両運搬具 2～6年

(オ) 工具器具及び備品 2～20年

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に関して、該当職員が退職時に所属する会計で負担し、計上額の算定にあたっては、当年度在籍全職員の退職手当の期末要支給額に相当する金額を計上している。

(2) 賞与引当金及び法定福利費引当金

翌年度の6月に支払われる期末・勤勉手当及びこれに係る法定福利費のうち、当年度に期間対応する分（12月から3月までの4か月分）を計上している。

(3) 貸倒引当金

未収金債権のうち回収することが困難と見込まれる額を貸倒引当金として計上している。

当期の貸倒実績率は、過去3年間の貸倒実績率の平均値により算出している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II 予定貸借対照表等関連

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は312,360千円である。

2 賞与引当金の取崩し

令和7年度において、期末手当及び勤勉手当として37,330千円を支給する見込みのため、賞与引当金37,330千円を取り崩す予定である。

3 法定福利費引当金の取崩し

令和7年度において、法定福利費として7,260千円を支出する見込みのため、法定福利費引当金7,260千円を取り崩す予定である。

4 貸倒引当金の取崩し

令和7年度において、不納欠損処分として7,060千円を支出する見込みのため、貸倒引当金7,060千円を取り崩す予定である。

令和7年度松本市水道事業会計
 (収 益 的

支 出

款 項 目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計
1 水 道 事 業 費 用	5,433,670	3,130	5,436,800
1 営 業 費 用	5,314,200	3,130	5,317,330
8 総 係 費	249,770	3,130	252,900

補正予算（第2号）実施計画明細書
支 出 ）

（単位：千円）

各 節	目 金 額	明 細 説 明
委 託 料	3,130	・料金改定広報委託料

(資 本 的 収 入

収 入

款 項 目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計
1 資 本 的 収 入	1,235,070	17,100	1,252,170
1 企 業 債	887,900	17,100	905,000
1 建 設 企 業 債	887,900	17,100	905,000

及び支出)

(単位:千円)

各		目		明		細	
節	金額	説		明			
建設企業債	17,100	・水道施設改良費充当債更正減				△29,000	
		・老朽管改良費充当債追加				8,500	
		・防災対策事業費充当債				37,600	

支 出

款 項 目	既 予 定 額	補 予 定 額	計	補 正 予 定 額 の 財 源 内 訳				
				国 支 出	県 金	企 業 債	そ の 他	一 般 財 源
1 資 本 的 支 出	2,898,080	0	2,898,080			17,100		△17,100
1 建 設 改 良 費	2,232,530	0	2,232,530			17,100		△17,100
1 改 良 費	1,989,110	0	1,989,110			△20,500		20,500
2 営 業 設 備 費	71,250	0	71,250			37,600		△37,600

(単位:千円)

各 目 明 細		
節	金 額	説 明
		財源更正
		財源更正